



# こうごしま No.205 議会だより

令和7年8月25日 発行／神津島村議会 編集／議会だより編集委員会 ☎ 04992(8)0011  
議会だより編集委員会 委員長 中村 親夫 副委員長 清水 勉 委員 関 真樹 委員 鈴木 国忠  
<https://vill.kouzushima.tokyo.jp/> E-mail [kouzu@vill.kouzushima.tokyo.jp](mailto:kouzu@vill.kouzushima.tokyo.jp)



神新汽船フェリーあぜりあ  
就航10周年記念企画

神津島港 ー 下田港  
日帰り就航(7月23日)



## 目次

- ◇令和7年第2回定例会…………… 2  
第2回定例会議決結果、議員後援会報告
- ◇令和7年第2回定例会…………… 3～4  
一般質問(2名の議員)
- ◇令和7年第2回定例会…………… 5  
審議された議案の質疑応答
- ◇令和7年第2回定例会…………… 6  
議会日誌、編集後記

# 令和7年第2回神津島村議会定例会 議決結果

開会日：6月10日(火)

議案番号	議 案 件 名	審議結果
承認第1号	専決処分の承認を求めることについて (神津島村条例の一部を改正する条例)	原案承認
議案第33号	住民情報システム標準化対応委託契約	原案可決
議案第34号	令和7年度東京都神津島村一般会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第35号	令和7年度東京都神津島村簡易水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決

## 令和7年度 東京都町村議会議員講演会 報告



神津島村議会議員 関 真樹  
(幹事：5番 関 真樹 6番 中村親夫)

一方では、なり手がいないなら定数を減らせばいいのでは?という意見もあります。

しかし先生は、「議会は住民の縮図であり、住民全員の直接参加が難しいので代表として議員を選んでいる、少なすぎではいけないし、弊害が出る」、というようなことをおっしゃっていました。

議員としては【住民の代表としての役割を果たす】という事を念頭に置いて議会に参加しなければならない、と考えさせられます。「議決する場合は、住民の縮図であるべき」とのことで、多くの【住民の声を聞く】ことが大事であり「様々な意見や立場の、住民の声を反映させた議場が理想である」ということでした。

他方で、議員は単に「御用聞き」ではなく、個人の知見を高めていくことも大事、という補足もありました。

「住民と議会との距離を縮めよう」、「議員のなり手不足」、他、もろもろの問題を解決していくには、まずは、「住民の議会への理解」が必要であり、「議員は住民の代表である」と思ってもらえるよう努めなければならない、と考えさせられた講演でありました。

5月7日水曜日、アジュール竹芝にて、令和7年度東京都町村議会議員講演会が開催されました。

講師は拓殖大学政経学部教授の河村和徳氏で、『議会と住民の距離を縮めよう — なり手不足から主権者教育まで』という演目で、講演が行われました。

町村議会議員のなり手不足は全国的な問題になっており、昨年とはある町議会の議長が、奥さんを議員として引っ張り出した、というニュースなどもありました。

なり手不足の要因の一つとして、全国的に「町村議員の報酬が低い」ということもあり、それは小さい村になればなるほど低いという傾向にあります。かつてはあった議員年金というものも、だいぶ前に廃止されました。そういったことから、昨今は報酬を増やす町村の自治体が多くなっている、とのことでした。

## 一般質問

小林 正吾郎 議員



### ①空家対策について

**質**—一定住していない島内の家屋について、軒数、適切な管理の有無、管理不全による危険性など、把握している内容を村長に伺う。

**答**—村も以前より把握に心がけている。現在、村が把握している空家と思われる家屋は全体で35軒。1区5軒、2区5軒、3区4軒、4区3軒、6区2軒、7区4軒、8区4軒、9区4軒、10区3軒、区外1軒。このうち管理不全による危険性があるのは現在2軒。

管理不全か否かについての判断は難しいところがあるが、今後も空家、そして管理不全等についてはさらに情報を収集していきたい。

**質**—空き家バンクについて、広報など、どのような取組をされているか。

**答**—神津島村のホームページの中で、空き家バンク制度の掲載ページは令和4年9月20日が最終の更新日となっている。

空き家バンク制度が平成29年度に始まり、これまでの貸手側の空家物件の登録は6件。しかし令和4年9月以降に物件登録がない状況。

借手側の登録は制度開始から27名の申込みがあり、現在も2名が利用希望となっている。

空き家バンク制度の広報は、村のホームページに常時掲載しているほか、過去においては複数回、テレビ文字放送によるPR、広報紙を活用したPRなども行っている。さらに、固定資産税の納税通知書の発送時に空き家バンク制度のチラシを同封するとともに、空き家バンクに登録が見込めそうな物件がある場合には、役場から個別に登録へ向けて相談させていただいたという事例もある。

引き続き、本制度が有効に活用されるように、あらゆる手段を通じて広報に努めていきたい。

**質**—空家等対策計画を策定済みの市区町村は、1,741市区町村のうち、86%である1,501市区町村であり、東京都島嶼部では大島町、利島村、新島村が策定済み。本村も空家等対策計画が必要であると考え、村長の見解を

伺う。

**答**—国土交通省が定める「空家」とは、1年以上誰も住んでおらず使用されていない状態の建物、と定義されている。

例えば、5年間誰も住んでいない状態であっても、電気、ガス、水道を使用していて、定期的に清掃、使用、管理がされている場合は空家には該当しない。反対に、築年数が浅くて、外観も内装もきれいな状態を保っている住宅であっても、実際に1年間使用されていない場合は空家とみなす、となっている。

本村において空家対策は大変重要な課題であると考えている。

しかし、あくまでも個人の住宅、財産であるため、周囲から見た場合に、人が住んでいたのに今は住んでいないとか、イコール空家であるというような認識を持つことに関しては、慎重に判断していかなければならないと考えているが、空家等対策の推進に関する特別措置法第4条第1項にあるとおり、地方公共団体の責務として、空家等対策計画の作成及びこれに基づく空家等に関する対策の実施その他の空家等に関して必要な措置を適切に講ずるよう努めなければならないと明記されているので、今後は空家等対策計画策定に向けて検討していきたい。

### ②公共施設の照明器具について

**質**—一般照明用の蛍光灯を、その種類に応じて令和7年末から令和9年末までに製造及び輸出入を段階的に廃止することが決定された。本村が保有する建築物系施設は令和2年度末現在で100棟となっているが、この中で蛍光灯を使用している施設数、LED照明への更新が必要な施設数、既にLED照明へ更新済みの施設数、今後の更新工事の計画内容について、村長に伺う。

**答**—神津島村公共施設等総合管理計画で位置づけている100施設のうち、全体が既にLED化されている施設については7施設。第1住宅、第6住宅、給食センター、しらすな寮、4分団詰所、神社トイレ、ヘリポート。

また、一部LED化されている施設は14施設。残りの79施設が蛍光灯の施設となっている状況で、今後LED化については老朽化している施設から順次交換していくことで計画している。

## 一般質問

鈴木 佑典 議員



### ① 離島留学制度について

本村の離島留学制度は神津高校の存続と生徒の自立心育成に貢献する重要な役割であると認識しています。昨年離島留学生へアンケート調査を実施した結果、期待と現実いくつか課題が見受けられました。生徒の有意義な離島留学、本村の教育振興につながるために以下の点を教育長へ伺います。

**質**—留学中の生徒が地域住民との交流の少なさを感じ、島民との距離があるという意見が見受けられる現状をどう認識しているか。また、留学生が地域社会の一員として積極的に関わるための具体的な取り組みについて伺う。

**答**—島民が初めて見る高校生に対して声のかけ方が異なるのは自然なことであり、期待の目で見ていた島民もいる。生徒は選考時にやってみたいことを語っており、それを再確認、実践すること、そして自ら情報収集し、自主的に地域活動に参加することで交流が深まることを期待している。元気に気持ちの良い挨拶をしてくれる。と村民からの嬉しい報告もあります。

**質**—寮の規則への不満、寮長とのコミュニケーション不足、共同生活での話し合い不足といった課題が見受けられたが、その後、寮長交代後の現状認識と、規則の見直し、コミュニケーション促進、自主性尊重など具体的な対策について伺う。

**答**—新しい寮長は努力しており、信頼関係は築けていると認識している。安心・安全は必須だが、快適さは個人差があり難しい。入寮時の説明と選考を経て入寮しているため、前提が揺らぐと制度の存続にも影響しかねない。約10年間試行錯誤を重ねてきた規則については、時代の変化に応じて運営委員会などで見直しを図っていく。事務局が夜間や休日も対応している現状もある。

**質**—離島留学生が神津島を『第二のふるさと』と認識し、将来的に村の活性化に貢献する人材となるために、教育委員会としてどのようなアプローチが必要だと考えるか。具体的に、地域への関心を高める機会の提供、主体性、キャリア形成支援などについて伺う。

**答**—生徒が応募時に抱いていた思いを実践することが重要。学校の「総合的な探究の時間」が地域を知る良い機会になっている。郷土資料館などの公共施設活用も促しており、実際に島の黒曜石研究から関連大学に進学した卒業生や、主体的に神津島について学び、将来的に「関係人口」となることを志す生徒もいる。生徒自身の「思い」がキャリア形成につながると考えている。

**質**—国レベルでも地域留学推進事業が進む中、神津高校とどのように連携し、神津島独自の自然環境、文化、地域社会との連携といった独自性を生かした離島留学制度を今後どのように展開していくか伺う。

**答**—神津高校と連携し、合同見学会などを実施している。生徒たちは「Marine Day」や「村民運動会」「星空保護区」といった神津島独自の魅力に関心を持っている。今年度で第10期生を迎え、大島高校での離島留学生受け入れ開始など競合も予想されるが、島同士の横の連携も図りたい。神津高校が都立、学生寮が村営という制約もあるが、運営委員会などを通じて、次の5年、10年先を見据えた制度展開を検討していく。



(村営バスに星空保護区のラッピング)

## 令和7年第2回神津島村議会定例会 ◎ 審議された議案の質疑応答 ◎

### 承認第1号「専決処分の承認を求めることについて (神津島村税条例の一部を改正する条例)」

#### 質—鈴木佑典 議員

わがまち特例、特定マンションに係る特例とは、どんな内容か。

#### 答—企画財政課長 高橋寛規

建築後20年以上経過し10世帯以上のマンションで屋根防水工事・外壁床塗装工事等を一体的に行う場合、特例として固定資産税の軽減等を図る内容で、本村には該当する建物は無い。

### 議案第34号「令和7年度東京都神津島村一般会計 補正予算(第1号)」

#### 質—小林正吾郎 議員

神津島ファーム電気設備工事は、なぜ農林水産事業費山村・離島振興施設整備事業補助金を受けられなかったのか。

#### 答—産業観光課長 渡辺匡哉

神津島ファーム事業は複数年にわたる計画で実施しており、事業費の高騰と予算不足等により令和6年度に完了予定であった電気設備工事を令和7年度に計画変更し令和7年度に補助金を流用して予算化していたが、東京都より本来6年度に実施済みの事業のため、7年度に補助金を流用することはできないと指摘があったため、補助金の減額となった。

補助金減額分は今回の補正で総合交付金を充当する。

#### 質—小林正吾郎 議員

情報通信費、えんま洞港湾カメラ修繕工事について故障の原因は何か。

#### 答—情報通信課長 鈴木敦(総務課長兼務)

故障した港湾カメラは10年が経過しており、たまたま故障したもので、特に大きな原因はない。

#### 質—鈴木佑典 議員

総務費の広告料追加の理由は。

#### 答—総務課長 鈴木敦(情報通信課長兼務)

有料サイトに職員募集の広告を載せており、決められている掲載期間が終了したため掲載を延長し職員募集をするため追加補正を行った。

#### 質—関真樹 議員

ごみ置き場修繕工事の箇所は。

#### 答—環境衛生課長 浜川浩一

上の川地区2か所と、赤羽根地区1か所。

#### 質—清水勉 議員

よたね広場修繕材料費とあるが、修繕箇所はどこか。

#### 答—福祉課長 高橋基樹

よたね広場の前浜側西側の全長約86メートルに設置

してあるフェンスが劣化して危険なため劣化している部分の修繕を行う。

#### 質—鈴木国忠 議員

戸籍住民基本台帳費の委託料で振り仮名改正法に伴う通知書作成業務委託の業務の具体的な工程は。

#### 答—福祉課長 高橋基樹

法改正に伴い令和7年5月26日から戸籍の氏名に振り仮名を記載する制度が始まるため、各家庭に、振り仮名に誤りがないかの通知を送る。

この通知作成・発送に係る業務を専門業者に委託し、個人からの回答を得て、これにより令和8年5月26日以降、戸籍の氏名に順次振り仮名が記載される。

#### 質—関真樹 議員

土木費、神津島村道路法面工事、村道14号線、2,600万円の追加、村道119号線、5,100万円の減額の内容は。

#### 答—建設課長 鈴木文憲

社会資本整備内示額の減により、補助金額に見合うよう工事内容を精査し、金額の組替えをした結果、村道119号線を次年度以降の事業とし、今年度は村道14号線に一部事業の延長を増やして行うこととした。

#### 質—鈴木佑典 議員

ライドシェアGOアプリ利用料(サステナブル)が新規に予算化され、ライドシェアGOアプリ構築委託料(サステナブル)同額が減額になった理由は。

#### 答—産業観光課長 渡辺匡哉

当初予算でライドシェアGOアプリ構築委託料500万円を計上していたが、実際のアプリの構築委託としては90万円まで可能であったため、配車手数料・決済手数料等、主に月ごとの実績に応じての支払う利用料がメインとなることから、今回、役務費に410万円を組替えた。

#### 質—鈴木佑典 議員

負担金補助及交付金、ライドシェア大臣認定講習費(サステナブル)40万円の内容は。

#### 答—産業観光課長 渡辺匡哉

ライドシェアのドライバーの条件として国土交通大臣の認定講習を受講し一種免許でも有償旅客運送ができるように講習を実施する。そのための講師派遣の2回分として追加した。

#### 質—鈴木佑典 議員

ライドシェアに申し込まれた人数は何人か。また、随時ドライバー募集を行うか。

#### 答—産業観光課長 渡辺匡哉

現在12人の方が応募している。今年度は12名で実施し、来年度以降、事業実施の結果に応じて、随時募集も想定している。

#### 質—清水勝彦 議員

アルミ缶村の工事内容は。

#### 答—環境衛生課長 浜川浩一

アルミ缶村作業スペースの屋根の改修・休憩場(延べ床面積が10.6㎡5人から6人用、冷暖房完備)の設置を行う。

## 議会日誌

令和7年

3月	3日	令和7年第2回臨時会会議録署名	16日	阿波命神社 例大祭	
	5～7日	令和7年第1回定例会	30日	議会だより編集委員会 (204号)	
	8日	神津中学校音楽発表会		令和7年第1回定例会会議録署名	
	9日	新佐久市制定20周年記念式典	5月	4～5日	佐久市バルーンフェスティバル・鯉まつり
	10日	東京平和の日記念式典		7日	島嶼町村議会議長会第1回臨時会
	12日	選挙管理委員当選証書授与式			東京都町村議会議長会第1回定期総会
	13日	漁業協同組合総会			東京都町村議会議員講演会及び意見交換会
	19日	神津中学校卒業式	16～17日		第86回黒船祭
	24日	神津小学校卒業式	20日		洋上風力発電 令和7年度第1回検討会
	27日	令和7年第1回定例会 (再開) 同日閉会	21日		大島支庁管内都事業説明会
28～30日		戸田・蕨・川口市三市青少年の船来島	24～25日		島じまん 2025
4月	1日	消防団幹部辞令交付式			中学校四島体育大会 (神津島大会)
	7日	神津小学校・中学校・高校 入学式	26日		ジュリア東京会議
			27日		全国町村議会議長・副議長研修会
			6月	5日	令和7年第2回定例会議会運営委員会

## 議会だより ご感想を お寄せください

お気軽にご意見・ご要望を  
お聞かせください。  
お問い合わせは、議会事務局へ

<TEL>04992-8-0011

<E-mail> gikai@vill.kouzushima.tokyo.jp



## 編集 後記

### 【進むデジタル化 高齢者の課題】

近年は色々な物事がデジタル化されてきている。

飲食店では、メニューや注文がタブレットになっていたり、注文した料理を運ぶのがロボットになっていたりする。デジタル化することで、人件費の削減や人手不足の解消、多言語対応が可能といった店側だけでなく、自分のペースで注文できるなど、顧客側も多くのメリットがある。

しかし、デジタル機器に慣れていない高齢者などにとっては、時代に追いついて行けないなど、負担感が増すことにもなるのではな

いか。

実際に飲食店において使い方が解らず店員に使い方を聞いたりしている高齢者を多く見かけます。

高齢者以外でも、デジタル機器を利用できる人、できない人の間でデジタル格差が生まれてしまうだろう。

デジタル化の進展は、便利なことも多いが、このような課題も多くあると思う。課題を解決し、多くの人が快適に過ごせる社会になってほしい。

「議会だより」  
編集委員会  
一 同

委員長 中村 親夫  
副委員長 清水 勉  
委員 関 真樹  
委員 鈴木 国忠